



福岡医発第3191号(地)

平成31年 3月 4日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

福岡県医師会・医療事故調査等支援団体連絡協議会

医療事故調査制度シンポジウム

「医療機関が医療事故調査を適切に行うための考え方と具体的対応」

時下 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成27年10月より医療事故調査制度が開始され3年が経過いたしました。福岡県では支援体制の強化及び調査支援の質向上を目的に平成27年度より県内の医療事故調査等支援団体で組織する医療事故調査等支援団体連絡協議会を設置しております。

今般、これまでの調査支援の経験をもとに当該医療機関が適切に調査を行うための考え方と具体的対応について、実際に調査委員会へ外部委員として参画した先生方にご講演をいただきます。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会会員へ周知方よろしく願いいたします。

なお、申込みはFAX(092-411-6858)にて、3月18日(月)までに参加希望医療機関より本会に直接お願いいたします。

記

福岡県医師会・医療事故調査等支援団体連絡協議会

医療事故調査制度シンポジウム

「医療機関が医療事故調査を適切に行うための考え方と具体的対応」

△と き 平成31年3月19日(火) 19:00~20:30

△ところ 福岡県医師会館 5階研修室

小郡三井医師会より

医事調停担当理事 淡河喜雄

会長 島田昇二郎

福岡県医師会・医療事故調査等支援団体連絡協議会

医療事故調査制度シンポジウム

「医療機関が医療事故調査を適切に行うための考え方と具体的対応」

△と き 平成31年3月19日（火） 19時～20時30分

△ところ 福岡県医師会館5階 大ホール

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 基調講演（各20分）

「医療事故調査制度について」

福岡県医師会理事

伊 藤 重 彦

「事故発生時に医療安全管理者がとるべき行動」

福岡東医療センター臨床研究部長

黒 岩 三 佳

「事故調査委員会から報告書作成までの留意点～外部委員の視点から～」

福岡みらい病院副院長

稲 生 哲 治

座 長：福岡県医師会副会長

上 野 道 雄

4. 総合討論（基調講演終了から20時30分まで）

「医療機関が医療事故調査を適切に行うための考え方と具体的対応」

福岡県医師会理事

伊 藤 重 彦

福岡東医療センター臨床研究部長

黒 岩 三 佳

福岡みらい病院副院長

稲 生 哲 治

日野・田村法律事務所弁護士

田 村 雅 樹

座 長：福岡県医師会副会長

上 野 道 雄

5. 閉 会

福岡県医師会地域医療課 行き
(FAX 0 9 2 - 4 1 1 - 6 8 5 8)

申込締切り 3 月 1 8 日 (月)

福岡県医師会・医療事故調査等支援団体連絡協議会
医療事故調査制度シンポジウム
「医療機関が医療事故調査を適切に行うための考え方と具体的対応」

△と き 平成 3 1 年 3 月 1 9 日 (火) 19 : 00 ~ 20 : 30

△ところ 福岡県医師会館 5 階研修室

1. 所属医師会 _____ 医師会

2. 医療機関名 _____

3. 出席者

参加者氏名	職種	医籍登録番号

※医師は医籍登録番号をご記入ください。

平成 3 1 年 3 月 _____ 日

記入者氏名 _____